

寺井中だより

email:terai-jhs@school.city.nomi.ishikawa.jp

学校HPでも普段の様子をお伝えしています。ご覧ください。

令和5年4月11日(火) NO.1

発行者 寺井中学校校長 佃 洋子

校訓：和して学ばん

汗して生きん

創造の力みがかん

□ 保護者・地域の皆様へ（ご挨拶）

今年度4月1日より本校校長に着任しました佃 洋子と申します。前年度まで2年間根上中学校教頭として、12～18年前は、7年間本校に勤務しておりました。教職員が一つのチームとなって、生徒たちに未来を切り拓く生きる力を育みたいと考えております。本校の教育活動の充実にあたり、保護者・地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

□ 「和して学ばん 汗して生きん 創造の力みがかん」

本校の校訓は校訓「和して学ばん 汗して生きん 創造の力みがかん」です。

「和して学ばん」

自分の考えをもつことが大切です。人から学ぶことも大切です。自分の考えを持ち、お互いを尊重し、他の人の価値観に触れたり、考えを交流したりすることによって、自分の考えを深め、広げていってほしいと願っています。経験も勉強です。やってみたいことに挑戦して、成功の自信、失敗から得た成長の糧を支えとして、可能性を広げていきましょう。

「汗して生きん」

「汗をかく」とは努力することです。自分を伸ばすために努力しましょう。そして自分の周りの人のために自分の持てる力を発揮しましょう。努力のあとには達成感や感動がまっています。感動の多い中学校生活となることを願っています。

「創造の力みがかん」

誰もが楽しい充実した1年間を過ごしたいはず。けれど、はじめから「楽しさ」「充実」が用意されているわけではありません。できることを自分で考え、実行し、新たな力を生み出していくください。自分たちの力で、よい学級・学年を創りあげていきましょう。

この校訓のもと、自ら学び、自ら動く、「自立した生徒」を目指してください。

(入学式の学校長式辞・2.3年生始業式の話より)

□ 4月 「新しい出発」の様子

月別に心に留めてほしい「心のテーマ」を設定しています。4月は「新しい出発」。心機一転のこの時期、新たな自分を発見すること、友達や自分を取り巻く事柄の良いところを発見することを大切にしようと生徒に呼び掛けています。



1年生の出発

新しい環境に、みんな、まだ少し緊張しつつも、溶け込み始め、教室からは笑い声が聞こえます。初めての50分間の4限連続の進級テストは「疲れた～。」という声が多数。これから、徐々に慣れていくましょう。11日（火）は、校舎巡りをしました。廊下では、他の活動の妨げにならないように、私語を慎み、あたりを気遣う様子がとても微笑ましく感じました。

2年生の出発



この学級では、自己紹介ならぬ他己紹介を行いました。

学級の仲間のよいところを発見しています。自分では意識していなかった「自分らしさ」「自分のよさ」を級友から伝えられて、うれしくもあり、なんだか照れくさくもあり・・・。

どのクラスも、まずはお互いを知る「仲間づくり」の活動に取り組み、明るく、楽しく、元笑い声が響いています。

自分たちの場所は、自分たちで居心地よくする。それを、自然と実践する雰囲気が、教室に流れていました。

3年生の出発

新しい学級の組織を決めたり、学級目標を考えたりしています。組織決めでは、積極的に立候補する姿が見られ、集団に貢献しようとする姿勢に最上級生の意気込みを感じました。

また、学級目標決めでは、現状の自分たちの姿から、1年後になっていったい自分たちの姿を考え、自分たちの問題として、キーワードを挙げていました。

さらに感心したのは、司会者です。挙がった個々の考えをまとめようと、司会者が話し合いを推進していました。素晴らしい運営力でした。

